APIX INTL®

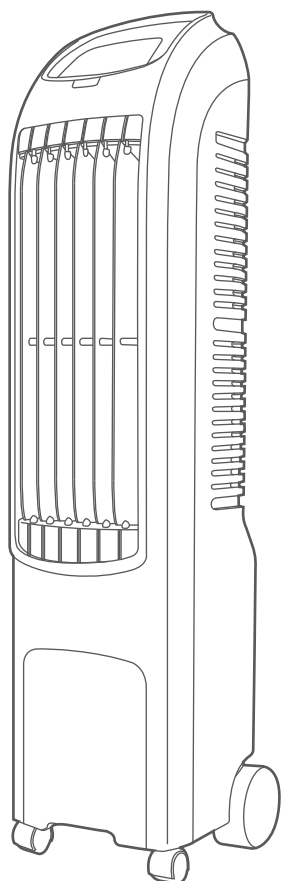
INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

COOL BREEZE FAN

涼風扇

品番

ACF-104R

リモコン

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

保証書付　この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

本製品について

❶涼風扇のしくみ

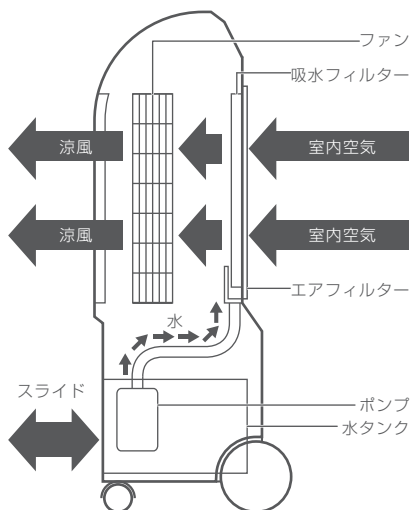
①水を吸い上げる

水タンクの水をポンプで吸い上げ、吸水フィルター全体を湿らせます。

②風の温度が下がる

湿った吸水フィルターを風が通り抜ける際、水の蒸発によって気化熱を奪われ、風の温度が低下します。

⚠ 注意

気化熱作用で温度を下げるため、周囲の温度･湿度によっては多少効果に差が出る場合があります。

❷知っておきたいこと

■涼風運転には水が必要です。

涼風運転をおこなう際は水タンクに水を入れてください。水が入っていない場合は涼風になりません。

■お部屋を冷やすことはできません。

この製品はエアコンやクーラーとは違い、お部屋を冷やすことはできません。
湿度が高い場合は気化しにくく、涼風効果が得られない場合があります。

■使用後は必ず水の入れ替えをおこなってください。

水タンクに長時間水を入れたままにすると、カビ･においの原因になります。
使用後は必ず排水･お手入れをおこなってください。

■フィルターは定期的にお掃除してください。

エアフィルター / 吸水フィルター / ポンプフィルターにホコリ等がたまると故障などの原因になります。
また、しばらくお使いにならない場合は吸水フィルターを充分に乾燥させてください。

■水タンクの外側が結露する場合があります。

周囲の温度･湿度が高いときや冷却ボックスを使用した場合には、結露が発生しやすくなりますので、こまめに水を拭き取ってください。

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例

  記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 警 告

禁止

●機械部等の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。
感電・ショートする恐れがあります。

●修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。
発火したり、異常動作でケガをする恐れがあります。

●スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発・火災の原因になります。

●本体に水をかけないでください。温室・浴室など高温多湿の、機械部に水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
漏電・感電・ショートなどの原因になります。

●交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損して火災・感電の原因になります。

●コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

プラグを抜く

●お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・ケガの原因になります。

⚠ 注　意

- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転はしないでください。
  必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 小さなお子様・年配の方がもたれたり押したりしないようご注意ください。
  転倒すると大変危険です。必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 風を長時間、身体に当てないでください。
  健康を害することがあります。特に乳幼児・お年寄り・ご病気の方にはご注意ください。
- 本体を横にねかせて使用しないでください。
  故障の原因になります。
- 水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
  本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。
  故障・事故の原因になります。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。
  故障・事故の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。
  発火して火災・爆発の原因になります。
  ・ガスレンジ等の炎のちかく
  ・引火性ガスのある場所
  ・雨や水がかかる場所
- 壁・家具・カーテン・衣類の近くでは涼風運転しないでください。
  シミ・変色・変形の原因になります。
- 送風口やモーター可動部に指などを入れないでください。
  ケガをする恐れがあります。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。
  故障の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
  本製品は屋外や業務の使用を目的とした仕様になっていないため、故障の原因になります。
- 電源コードを集約していない状態で本体を移動させないでください。
  電源コードをキャスターで踏んだり摩擦で擦れ、故障・火災・ショートの原因になります。
- ルーバーにテープ・シールなどを貼った状態で運転しないでください。
  故障・事故・異音の原因になります。
- ルーバーを手で無理に動かそうとしないでください。
  手動で調節できる仕様では無いため、ルーバーが折れる可能性があります。
- 冷却ボックスのフタは開けないでください。
  小さなお子様が中の液体を飲んでしまったり、目に入ってしまうと大変危険です。

⚠ 注 意

禁止

●水タンクを外した状態で運転させないでください。
故障·水漏れの原因になります。

●運転中に水タンクを開けないでください。
床に水が漏れる恐れがあります。

●水タンクに水を入れたまま、本体を移動させないでください。
水タンク内で水がこぼれ、水漏れの原因になります。

●水タンクに水道水以外の水を入れないでください。
水道水以外は抗菌処理されていないため、カビ·雑菌繁殖の原因になります。

入れてはいけない水
・浄水器の水 ・アルカリイオン水 ・ミネラルウォーター ·井戸水 ·汚れた水
・40℃以上の温水 ·化学薬品、芳香剤、洗剤を入れた水

●各フィルターのお手入れをおこなわずに使用しないでください。
カビ·におい·雑菌が発生し、健康を害す原因になります。お手入れの後はしっかり乾燥させてからご使用ください。

●水タンクに水が入った状態で本体を揺らしたり傾けたりしないでください。
水漏れの原因になります。

●涼風運転の際は、電気製品·時計·パソコンなどの精密機械付近に本体を設置しないでください。
湿気により故障·誤動作の原因になります。

強制

●排水の際は、必ず注水トレイにポンプを入れてください。
ポンプから落ちる水で床が濡れたり、水漏れの原因になります。

●給水の際は、必ず水タンク内に残った水を排水し、新しい水と交換してください。
水を交換しないと、カビ·におい·雑菌繁殖の原因になります。

●動かなくなったり、異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
電源プラグを抜いて、当社アフターサービスまでご連絡ください。▶17ページ

●本体底（水タンク下）に落ちた水は、すぐに拭き取ってください。
そのままにしておくと、水漏れの原因になります。

●涼風運転後の給水·排水は、運転終了後5分以上経ってからおこなってください。
吸水フィルターから水が落ちきってからおこなわないと、床が濡れたり、水漏れの原因になります。

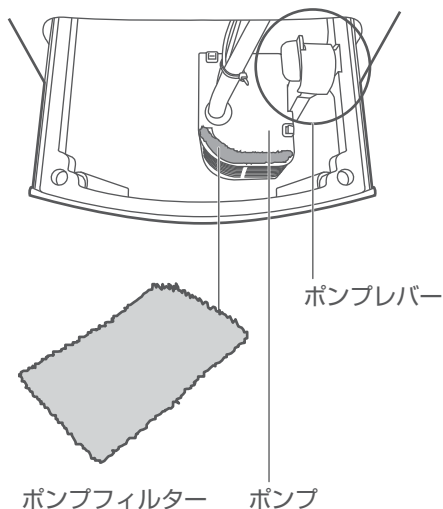
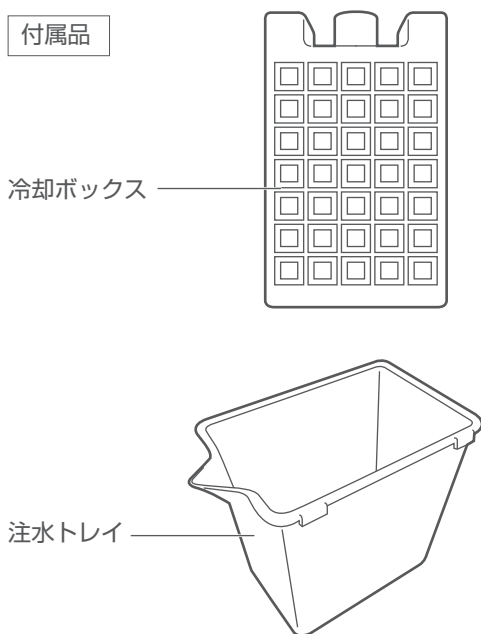
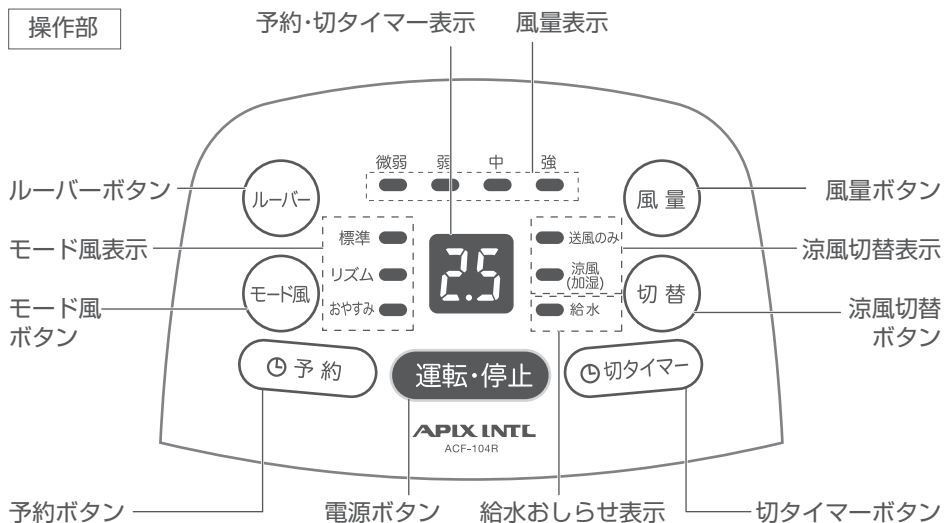
プラグを抜く

●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取ってください。
感電·ショートして発火する原因になります。

各部のなまえ

前面
操作部
リモコン受信部
リモコン
予約タイマー
運転停止
ルーバー
風量
モード風
切替
APIX INTL
ルーバー
（送風口）
水タンク
注意
水タンクに水を入れたまま本体を移動させないでください。
キャスター
背面
ハンドル
リモコン収納部
エアフィルター
コード集約部
電源コード
電源プラグ
エアフィルター
吸水フィルター

各部のなまえ（つづき）

水タンク内
ポンプレバー
ポンプフィルター
ポンプ
付属品
冷却ボックス
注水トレイ
操作部
予約・切タイマー表示
風量表示
微弱
弱
中
強
ルーバーボタン
ルーバー
風 量
風量ボタン
モード風表示
標準
リズム
おやすみ
2.5
送風のみ
涼風
(加湿)
給水
涼風切替表示
モード風
ボタン
モード風
切 替
涼風切替
ボタン
予 約
運転・停止
切タイマー
APIX INTL
ACF-104R
予約ボタン
電源ボタン
給水おしらせ表示
切タイマーボタン

ご使用のまえに

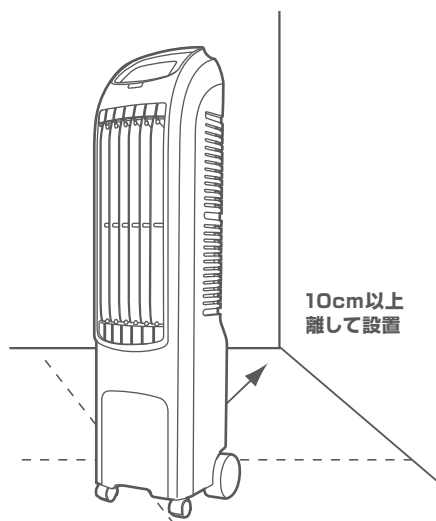
1. 本体の設置について

●畳・カーペット・防水処理されていない床などの上に設置しないでください。
万一水が漏れた場合、シミ・変色などの原因になります。

●本体背面から空気を吸気するため、後方10cm以上離してお使いください。
異常発熱・故障の原因になります。

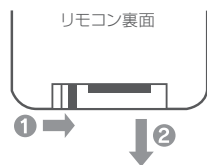
●家具・カーテン・電子機器の近くには設置しないでください。
衣類等が湿ったり、本体が故障する原因になります。

●水平でない場所や不安定な場所に設置しないでください。
転倒して水がこぼれたり、故障・ケガの原因になります。

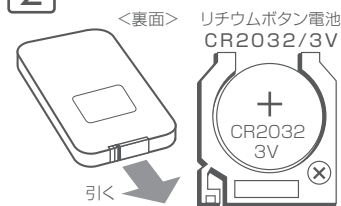
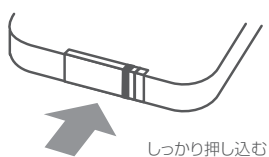
●直射日光の当たる場所に設置しないでください。
変質・変形の原因になります。

2. リモコンの準備

■リモコンに電池を入れる場合や交換時は次のようにおこなってください。

付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1 ツメを矢印の方向に従って引く。

ツメで❶をつまみながら❷の方向へ引いてください。

2 電池を正しく入れる。

必ず+面を上にして入れてください。

3 カバーを取りつける。

古い電池は各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。

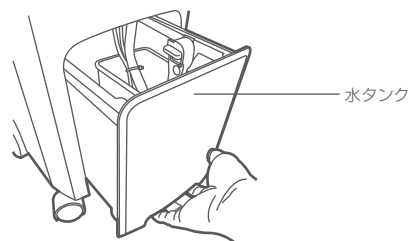
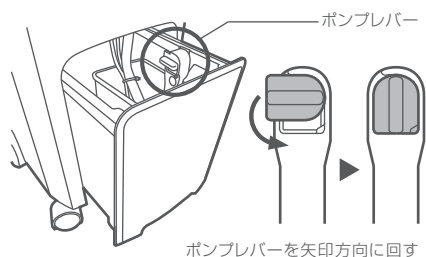
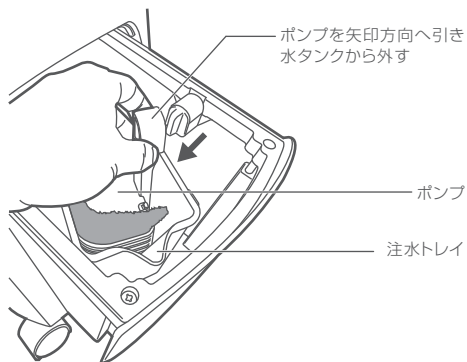
⚠リモコンに関するご注意

●本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
●電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
●リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

給水のしかた

下記手順に従い、給水をおこなってください。

1. ポンプを水タンクから外す

①水タンクを半分程度手前に引き出す

②水タンク内のポンプレバーを回す

③ポンプを水タンクから外す

⚠ 注 意

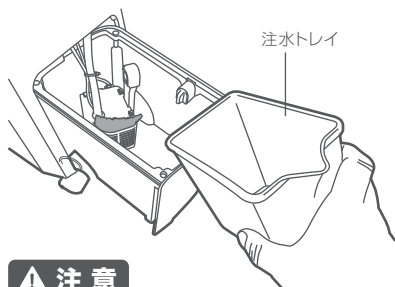
※ポンプが水タンクに取り付けられた状態で注水トレイを無理に取り出さないでください。

※ポンプが水タンクに取り付けられた状態で水タンクを取り出そうとしないでください。

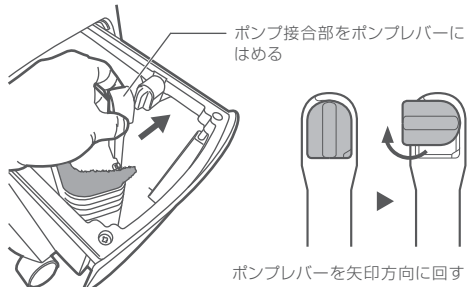
2. 注水トレイを取り出す

⚠ 購入時、注水トレイは水タンクの中に入っています。

●初めてお使いの際は、注水トレイを水タンクから取り出し、注水時にご使用ください。

①水タンクから注水トレイを取り出す

②ポンプを水タンクに固定する

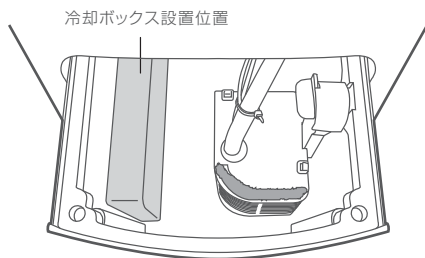
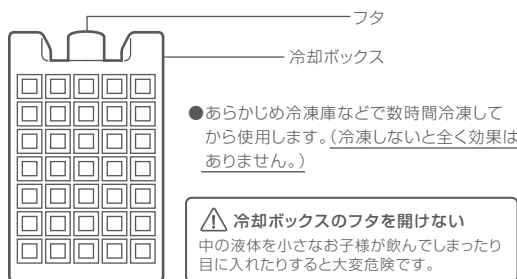
⚠ 注 意

※注水トレイを設置したまま、給水しないでください。ポンプが機能しなくなる場合があります。

給水のしかた（つづき）

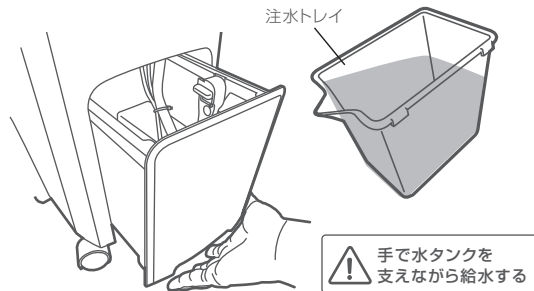
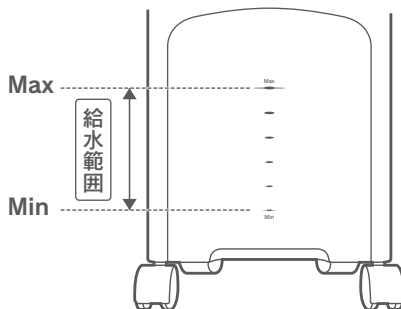
3. 冷却ボックスを設置する

涼風運転時、風をより涼しくしたい場合は、冷却ボックスを水タンク内へ設置します。

- あらかじめ冷凍庫などで数時間冷凍してから使用します。（冷凍しないと全く効果はありません。）

⚠ 冷却ボックスのフタを開けない
中の液体を小さなお子様が飲んでしまったり目に入れたりすると大変危険です。

4. 水タンクに水を注ぐ

注水トレイに水道水を入れ、水タンクを支えながら【MIN】～【MAX】の範囲内で数回に分けて給水します。

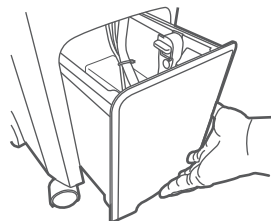
⚠ 手で水タンクを支えながら給水する

- 水をMax以上入れると水漏れする場合があります。
- 水がMin以下になるとタンクの動作が停止します。

⚠ 注意

※給水の際は、床に水がこぼれないよう布などを敷いておこなってください。
※水量を確認する際は、水タンクを水平にしてください。
※給水の際は水タンクが下にズレ落ちないよう手でしっかりと支えながらおこなってください。

5. 水タンクを閉じる

水がこぼれないようゆっくりと水タンクを閉めます。

⚠ 注意

※勢いよく水タンクを閉じないでください。水タンクの外へ水がこぼれて床が濡れる恐れがあります。

ご使用方法

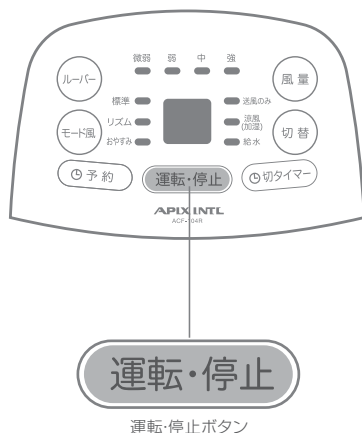
電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。

※操作は、本体操作パネルとリモコンのどちらでもおこなえます。

1. 運転を開始する

操作パネルの【運転・停止】ボタンを押すと、
各表示部が点灯し、運転を開始します。

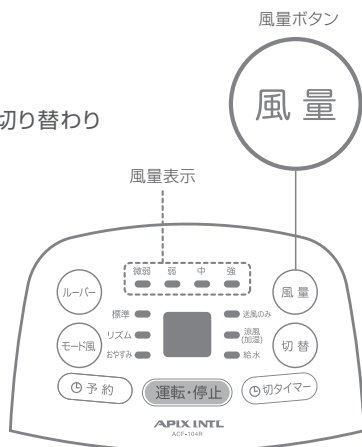
【操作の順】

●運転中に運転･停止ボタンを押すと、「ピッ」という音と共に各表示が消灯し、
全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転を
開始します。(切タイマー･予約･モード風おやすみを除く)

運転･停止ボタン

2. 風量を調節する

運転中に操作パネルの【風量】ボタンを押すと、風量表示が切り替わり
風量を微弱/弱/中/強から選択できます。

【操作の順】

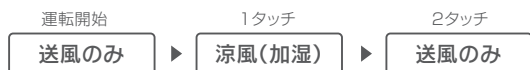
●運転中に運転･停止ボタンを押すと、「ピッ」という音と共に各表示が
消灯し、全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の
風量設定で運転を開始します。

風量ボタン

3.送風のみ･涼風(加湿)を切り替える

運転中に操作パネルの【切替】ボタンを押すと、涼風切替表示が切り替わり、送風/涼風を選択できます。

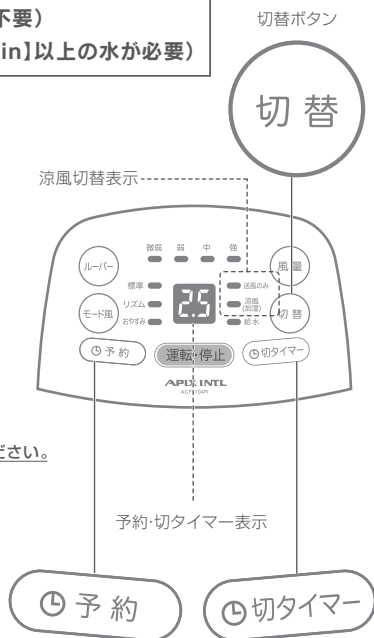
- **送風のみ　･･･ 送風のみをおこないます（水タンクの水不要）**
- **涼風（加湿）･･･ 涼風運転をおこないます（水タンクに【Min】以上の水が必要）**

【操作の順】

運転開始 送風のみ ▶ 1タッチ 涼風（加湿） ▶ 2タッチ 送風のみ

●運転中に電源ボタンを押すと、「ピッ」という音と共に各表示が消灯し、全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の送風のみ･涼風（加湿）設定で運転が開始します。

⚠ 注 意

※涼風運転中･直後は水タンクを開けないでください。
※涼風運転中はエア/吸水フィルター（▶14ページ）を外さないでください。
※**涼風運転後の給水･排水は、運転終了後5分以上経過してからおこなってください。**

切替ボタン
切 替
涼風切替表示
微弱 弱 中 強
ルーバー
風 量
標準
リズム
おやすみ
モード風
送風のみ
涼風（加湿）
給水
切 替
予 約
運転･停止
切タイマー
APIX INTL
予約･切タイマー表示
予 約
切タイマー

4.予約･切タイマーを設定する

◎予約の場合

電源OFF時に操作パネルの【予約】ボタンを押すと、予約･切タイマー表示部に予約時間が表示され、設定時間後に運転を開始します。

【操作の順】

0.5H ▶ 1H ▶ 1.5H ▶ 2H ▶ 2.5H ▶ 3H ▶ 4H ••• 15H ▶ 予約OFF ▶ 0.5H

※設定中に運転･停止ボタンを押すと、予約の設定が未設定状態にリセットされます。

◎切タイマーの場合

運転中に操作パネルの【切タイマー】ボタンを押すと、予約･切タイマー表示部に切タイマー時間が表示され、設定時間後に運転を停止します。

【操作の順】

0.5H ▶ 1H ▶ 1.5H ▶ 2H ▶ 2.5H ▶ 3H ▶ 4H ••• 15H ▶ タイマーOFF ▶ 0.5H

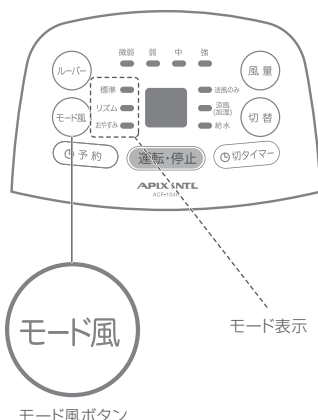
※設定中に運転･停止ボタンを押すと、切タイマーの設定が未設定状態にリセットされます。

ご使用方法（つづき）

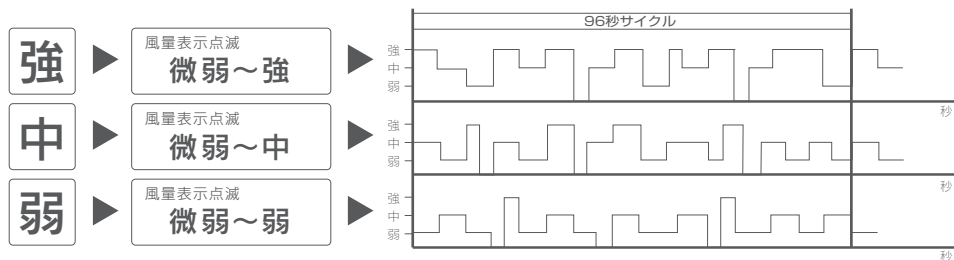
5.モード風を設定する

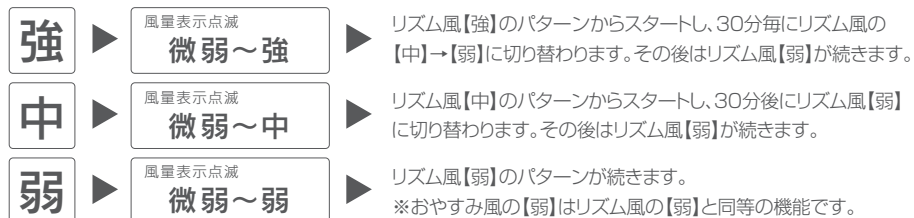
操作パネルの【モード風】ボタンを押すと、モード表示が切り替わり、
標準/リズム/おやすみからモードを選択できます。

【操作の順】

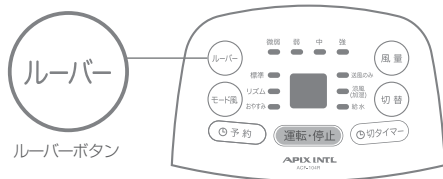
●運転中に電源ボタンを押すと、「ピッ」という音と共に各表示が消灯し、
全ての運転が停止します。
●標準/リズムに関しては、電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると
前回使用時の設定で運転を開始します。（おやすみ風の場合は標準に戻ります）

◎リズム・おやすみ風は【風量ボタン】で強/中/弱の設定ができ、同時に風量表示が点滅します。

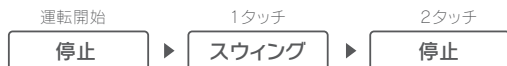
リズム風

一定のリズムにより強/中/弱を繰り返して、自然に近い心地よい風を送ります。

おやすみ風

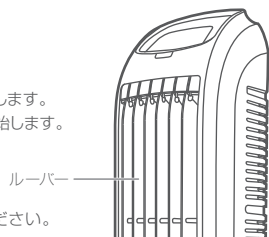
リズム風のパターンが30分毎に強→中→弱へと自動的に切り替わります。タイマーを設定すると、設定時間後に
自動で運転を停止します。

ご使用方法（つづき）

6.ルーバーの設定

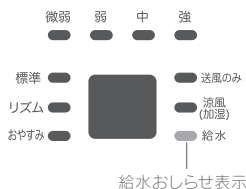
操作パネルの【ルーバー】ボタンを押し、ルーバー設定ON/OFFを選択できます。※ルーバー振り角度：70°

【操作の順】

運転開始		1タッチ		2タッチ
停止	▶	スウィング	▶	停止

●運転中に電源ボタンを押すと、「ピッ」という音と共に各表示が消灯し、全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時のルーバー設定で運転を開始します。

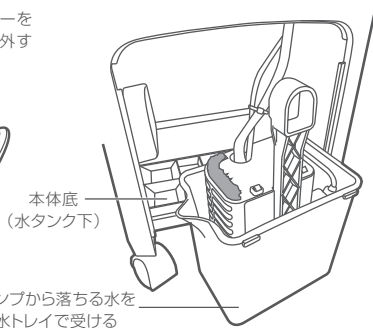
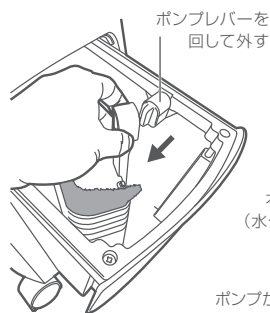
⚠注意

※ルーバーは手動で調節できる仕様ではありません。手で無理に動かそうとしないでください。

◎給水おしらせ表示が点灯したら・・・

給水おしらせ表示の点灯は、水タンクの水量が【Min】以下になったサインです。
必ず残った水を排水し、新しい水を給水してください。

微弱 弱 中 強
標準 リズム おやすみ
送風のみ 涼風(加湿) 給水
給水おしらせ表示

7.排水のしかた

⚠ 排水の際は、本体の下に布を敷くなど、床が濡れないようにおこなってください。

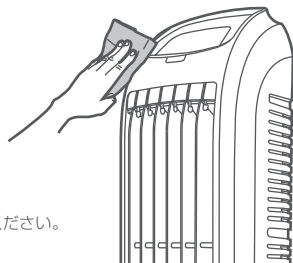
①ポンプを水タンクから外す　②ポンプを注水トレイに入れる　③水タンクの水を捨てる

⚠注意

※涼風運転後の排水は、運転終了後5分以上経過してからおこなってください。
※排水時は水が本体底（水タンク下）や床にこぼれないよう必ずポンプを注水トレイに入れてください。
※本体底（水タンク下）に水がこぼれたら、タオル等ですぐに拭き取ってください。

お手入れ

末永くお使いいただくために必ず定期的にお手入れをおこなってください。
お手入れ前に運転を停止して電源プラグを抜いてください。

1.本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、よく絞ってから拭くと
汚れがよく落ちます。

⚠注意
※シンナー･ベンジン･アルコール･アルカリ洗剤･みがき粉は使用しないでください。
※強くこすり過ぎないようご注意ください。キズなどの原因になります。

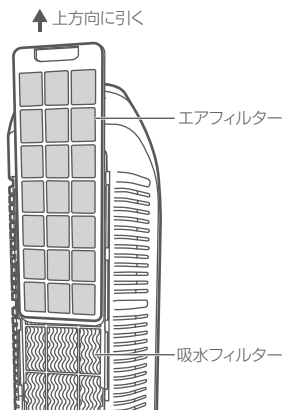
2.吸水/エアフィルターのお手入れ

2週間に一回を目安にお手入れをおこなってください。（汚れがひどい時はその都度おこなってください）

1.エアフィルターを取り出す

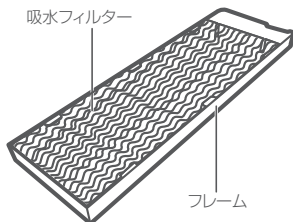
エアフィルターを上方向にスライド
させ引き抜きます。

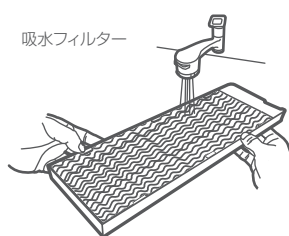
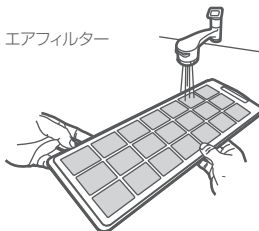
↑上方向に引く

エアフィルター

吸水フィルター

2.吸水フィルターを取り出す

本体から吸水フィルターユニットを
取り出します。

⚠ **吸水フィルターをフレームから取り出さないでください。**

3.各フィルターを水洗いする

各フィルターは非常に傷みやすいため、破れないようにやさしく水洗いします。

⚠注意

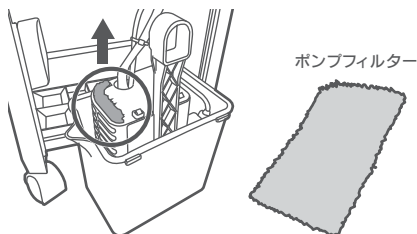
※各フィルターをお手入れの際は、洗剤や薬品を使用しないでください。
※各フィルターを強く洗いすぎないでください。破れや型くずれをおこし、機能しなくなります。
※お手入れ後は、各フィルターをよく乾燥させてください。

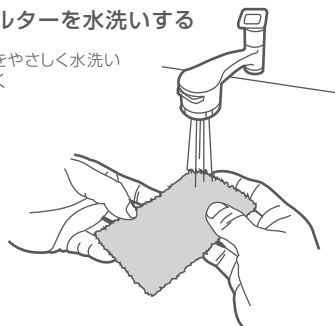
お手入れ（つづき）

3.ポンプフィルターのお手入れ

2週間に一回を目安にお手入れをおこなってください。（汚れがひどい時はその都度おこなってください）

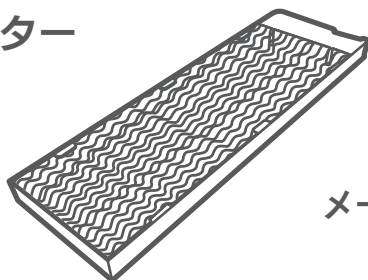
1.ポンプフィルターを取り出す

ポンプフィルターを上方向に引き抜く

2.ポンプフィルターを水洗いする

ポンプフィルターをやさしく水洗いして汚れを取り除く

注意 ※ポンプフィルターをお手入れの際は洗剤や薬品を使用しないでください。

別売品

吸水フィルター

品番 **AWF-001**

入数：1枚

メーカー希望小売価格
1,800円（税別）

※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からもご利用頂けます。
（右のQRコードを読み取ってアクセスすることも可能です。）
※メーカー希望小売価格は、2014年3月現在のものです。

QRコード

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ **http://www.apix-direct.jp/**
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

故障かな?と思ったら...

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店、または当社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容をチェックしてください。

症　状	原　因	処置・確認
リモコンがきかない	電池の残量が少なくなっていませんか？	付属の電池はモニター用ですので早めに新しい電池と交換してください。
	本体との間に障害物などありませんか？	リモコン受信部に向けて操作してください。
	電池の(+)(−)向きは正しくセットされていますか？	電池の向きを確認して正しくセットしてください。
水が漏れる	水タンクを開けたまま運転していませんか？	運転の際は水タンクをしっかり閉めてください。
	本体底（水タンク下）に水が溜まっていませんか？	本体底（水タンク下）に水がこぼれないよう布・タオルなどですぐに拭き取ってください。
	水が入った状態で本体を移動させていませんか？	水タンクに水が入っている場合は本体を移動させないでください。
給水お知らせ表示が点灯する	水タンクの水量がMin以下になっていませんか？	涼風運転の際は、水タンクの水量をMin〜Maxの範囲になるよう給水してください。

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは当社アフターサービスまでご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

仕　様

電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(㎥/min)	電源コード(m)
100	50	48	1192	267	13.7	2.0
	60	52	1219	275	14	

製品寸法	(約)幅242×奥行292×高さ1000(mm)	ルーバー振り角度	70度
本体重量	(約)6.3kg	材質	本体：ABS 水タンク：PP
リモコン電池	リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1個		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

製品ついてご不明の場合には、お買上げの販売店、または当社アフターサービスまでお問い合せください。

1.修理を依頼される時

＊保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または当社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
＊保証期間が過ぎている時は、当社にご連絡、ご相談ください。
＊保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

＊この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

＊保証書は必ず「お買い上げ日·販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
＊保証期間はお買い上げから1年間です。

点検・修理・ご相談・お問い合せ先

ご連絡していただきたい内容　●製品名　●品番　●お買上げ日　●販売店　●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合せ アフターサービス等	0120 FreeDial 0120-350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く　午前10：00～11：30　午後 1：00～ 5：00
※混雑時には繋がりにくい場合があります。時間をおいてからお掛け直しください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ http://www.apix-direct.jp/
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

廃棄について

廃棄処分をされる場合はお住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。